

国内外ゴルフツアー記 前編

国内ツアー記④

廿日市市本町／外科・胃腸科

芸南医師同好会 第2代会長 藤解 堯文



芸南医師同好会
会報 no.242
(題字は筆者)

芸南医師同好会会報 No.242 (2020 年版、後編 2021 年 3 月 20 日発行) に掲載された同原稿を藤解先生のご許可を得て、数回に分けて連載します (今回はその第 4 回です)。

なお、文中の GMA は芸南カントリー倶楽部の医師同好会「芸南医師同好会」の略称です。

◎軽井沢エリア：避暑地だけあって夏は涼しい。軽井沢は子供達が小・中学生の頃の盆の家族旅行以来大変気に入って何回も行った。『軽井沢72G.C』『軽井沢プリンスホテルゴルフコース』等たびたび回ったが、2人の男の子供達のゴルフの筆下ろしはこの軽井沢である(高1と中1の時)。また家族でテニスもよくした。新幹線や高速道路が繋がって便利が良くなってからは盆の混雑は激しく、とても優雅なバカンスという気分になれずもう数年前からは

行っていない。常宿にしていた軽井沢プリンスホテルは非常に広大でかつ品が良く雰囲気も良くて大好きだったのに、今では……ひどい！！とは最近行った人の弁。『蓼科東急G.C』、『嬬恋高原G.C』も回った。

◎箱根エリア：『箱根C.C』は名門コースでかつては全日本医師ゴルフ選手権大会の開催コースであり広島県代表として1990年より約10回出場。この間ダブルスで全国優勝2回、準優



軽井沢 72GC



箱根 CC

勝1回、個人で5位が2回という嬉しい懐かしい思い出のコースである。ある年ロングホール2か所でイーグルを出して優勝した時、特別賞として急ごしらえの賞で箱根C.Cの帽子をプレゼントされた。それを同級生の住谷君が色褪せた今でもゲンを担いで大事に毎ラウンド被ってくれていて、見るたびにその時のシーンが甦る。プリンスホテル経営の『大箱根C.C』（女子プロツアー開催コース）もすばらしく4～5回ラウンドしているが、軽井沢72と並んで日本で一番グリーンフィーが高いのでも有名（バブル時、確か1人4～5万円ぐらいだった？）。さらに『箱根湯の花G.C』（ここで

出した69のスコアがずっと自己ベストだったがその後北海道の恵庭C.Cで68と記録更新）、さらに特筆すべきは箱根峠の上にある同じくプリンスホテル経営の『箱根くらかけゴルフ場』、ここはコースそのもののレイアウトはたいしたことないがそのロケーション、眺望のすばらしさは私の中では国内で1、2を争う。眼前に雄大な富士山を仰ぎ眼下に箱庭のような美しい芦ノ湖、湖面に映る箱根外輪山の山並みと富士山、それらをずっと眺めながらのプレーでなかなか筆舌には尽くしがたい。百聞は一見にしかず、まずは行ってみられることをお勧めします。有名なリゾートホテルの箱根プリンスホ



大箱根 CC



箱根湯の花 GC



川奈ホテル & GC

テルの支配人（福山出身）が知人だったのでよく行ったが、そこに行った時は必ず365号室に泊めてくれる。この部屋はベッドで寛ぎながら芦ノ湖を眼下に、さらにその後方の箱根外輪山の間に顔を出す富士山が真正面に見られ、かつ外輪山の山並みと富士山が湖面に映る様は正に癒しの部屋である。さらに標高の高い先のくらかけゴルフ場まで夜明け前にホテルを出発し車を飛ばし富士山の朝焼けから日の出、そして夕方にもまた車を飛ばし日没から夕焼けをじっと見つめていると、刻々と変化する生き物のように動く素晴らしく感動的な光景が繰り広げられなぜか自然に涙が湧いてくるのである。文才がなく表現力が乏しくどのように言い表して良いのか言葉が見つからない。とにかく私はその頃から富士山の虜になってしまっているのである。晩年は富士山が見える所で死を迎えようか……？とも。

◎静岡県：なんと言ってもゴルファーの選ぶ人気ランキングで毎年トップを争う『川奈ホテル&ゴルフコース富士コース』18H、『大島

コース』18H、共に回ったが富士コースがよい。フジサンケイクラシックという名のプロのトーナメント開催コースで毎年テレビで見られるのでご存知の通りであるが、テレビで見ると現地に行ってプレーするのとでは大きな違いがある。ホテルといいコースといい眺望といい文句なし。ただ高額なのが難点か？ 3回行ったがここも何度でも行きたいコースである。おなじみの『太平洋クラブ御殿場コース』、ここも良いコース。曇天で富士山が見られなかったのが残念であったが18番ホールのタイガーズポイントも見てきたし、いつか再チャレンジしたい。



太平洋クラブ御殿場コース



静岡 CC 浜岡コース

次いで良かったのが『葛城G.C』、行くまで知らないコースだったがすごく良かった。後で分かったことだがランキング上位に名を連ねている。前泊した近くの『ホテル北の丸』、ここはサッカーの日本ナショナルチームがワールドカップ戦前の合宿所に使って一躍有名になったが、それ以前に我々は泊まっていた。昔の武家屋敷を和洋折衷の宿にしているとても風情があり、ユニークで異彩を放っている。つつじがすごく綺麗だったのが印象的。桜の名所でもあるそうだ。その他には『サザンクロスC.C』、『富士小山G.C』、『伊豆大仁

C.C』、『浜名湖C.C』にも行った。『静岡C.C浜岡コース&ホテル』はコースも良く、クラブハウスのあるホテルは山の頂上に建っていて海と平野が見渡せてまるでお城のようにカップルにおすすめ。

◎岐阜県：『岐阜関C.C』、ここは女子プロ森口裕子の出身コースで、主人の関谷氏はゴルフをするために内科から皮膚科に転科したドクター。このコースで研修生の森口を見初め結婚したと。全日本医師の大会の常連で前夜祭の時のホテルのバーで一緒に飲む知人である。

(つづく) (とうげ たかふみ)



岐阜関 CC

